

ウェルビーイング イノベーション シンポジウム 開催のお知らせ

～次世代ヘルスケアが実現する、新しい社会を探る～

世界に類を見ない超高齢社会に突入している日本では、高齢化にともなうさまざまな課題に直面しています。こうした時代であればこそ、誰もが等しく、健康かつ安心に、生き生きと誇りを持って暮らすことができる社会“well-being society”をつくり上げることがますます重要となり、その点で世界に誇る技術とサービス、そして優れた社会システムにより、世界トップレベルの健康寿命を実現した日本がどのように課題を解決していくか、世界は注目しています。この“well-being society”の実現は、たんに社会の持続可能性を高めるというだけでなく、テクノロジーとシステムの革新による新しい価値や産業の創出という、より豊かな社会の創造に繋がるものです。本シンポジウムでは、第3次AIブームやビッグデータなどの世界の潮流を踏まえた上で、その先に拓かれる新たなディファクトスタンダードを展望し、現在、国内外で進行している最先端の事例を紹介するとともに、産官学でディスカッションを行い、次世代ヘルスケアが実現する新しい社会の形を、来場者と共に考えます。

- 日時** 2017/6/23(金曜日)13:30～19:30
シンポジウム:13:30～17:30 (開場 13:00)
交流会:18:00～19:30
- 会場** シンポジウム:慶應義塾大学(三田キャンパス) 西校舎1階 西校舎ホール
交流会:南校舎4階 ザ・キャフェテリア
- 主催** 慶應義塾大学
- 共催** リサーチコンプレックス:世界に誇る社会システムと技術の革新で新産業を創る Wellbeing Research Campus
- 協賛** 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター、グローバルヘルス政策研究センター(iGHP)
- 定員** 500名程度 ※シンポジウム、懇親会ともに事前登録制
- 参加費** シンポジウム:無料 懇親会:3,000円